入札からの主な経緯について

1 建設工事の入札結果について

(1) 開札執行日

平成27年7月23日(木)

(2)予定価格

7,297,486,560円(税込み) 【6,756,932,000円(税抜き)】

(3)入札状況

入札者氏名	第1回	第2回
鉄建建設(株)	9,443,520,000 円(税込み) 【8,744,000,000 円(税抜き)】	9,388,440,000 円(税込み) 【8,693,000,000 円(税抜き)】

(4)入札結果

不調(予定価格超過)

2 今後の対応の4つの選択肢について

(1)延期

市民会館を改修し、整備時期を遅らせる。

(2)設計見直し

仕様を大幅に見直し、現行予算内に収めるよう再設計を行う。

(3)分割工事

大ホール等を先行して整備し、小ホールは先送りする。

(4)事業提案

公募型プロポーザルを実施して、民間企業から広く事業提案を募集し、 現行予算内で整備する。

3 意見交換会の開催概要

名 称	日時	場所	参加者数
第1回意見交換会	平成27年9月19日(土)	市役所	109名
	午後2時から午後6時まで	大会議室	

4 設計者の考え

(1)今後の方針について

分割工事

(2)考えの理由

ア 小ホールを除けば現行予算の約73億円以内で落札となる可能性は高い。

- イ 座席の一部を使用して照明などを工夫すれば、大ホールを小ホール的に 快適に利用することも十分可能である。
- ウ 開館の遅れを最短にすることができる。
- エ 将来のランニングコストを考慮すると小ホールが無ければ、負担も軽減できメリットもある。
- オ 小ホールの予定地はイベント広場として利用することで、まちの回遊性をさらに高めることができる。
- カ 設計図も出来ているので時代が良くなって市民の方のコンセンサスが 得られれば、小ホールはいつでも建設できる。

5 サウンディング型市場調査の実施結果概要

(1) A社(サービス業)

設計施工・運営管理一括やPFI方式での事業提案が可能である。

(2)B社(建設業)

事業提案で、市が予算の範囲内で整備出来る諸施設を建設して、整備 出来なかった施設は収益施設と合わせて民間が建設する。

(3) C社(建設業)

小ホールを除いた分割工事が現実的である。

(4)D社(建設業)

小ホールを除いた分割工事も有力ではあるが、条件によっては、設計 施工を含めた事業提案も考えられる。

6 整備についての今後の方針

実施設計にとらわれない自由な発想による事業提案を軸に、整備の可能性を探っていく。

7 市民説明会の開催概要

名 称	日時	場所	参加者数
市民説明会	平成27年11月28日(土)	けやき	10247
	午後1時30分から午後4時30分まで	ホール	103名